

イチゴ栽培で天敵ダニ製剤を使用しました！！

今年の9月末ごろからイチゴの栽培を開始しました。

定植して間もなくホコリダニがついたような葉っぱが見つかりました。

今月は、ホコリダニやハダニ、アザミウマが増加しないように天敵ダニ製剤を使用しましたので紹介いたします。

【イチゴ試験栽培 概要】

品種：紅ほっぺ、章姫、よつぼし、ベリーポップはるひ、ベリーポップすず、紅しゃとる、いちあま、空音、次世代有望品種等

定植：2025/9/26、2025/10/1（肥料：TFイチゴミックス）EC:0.5程度

天敵ダニ製剤農場利用紹介

今回、研究農場のイチゴでは、ハダニ、アザミウマ、ホコリダニの防除を目的として天敵ダニ製剤を使用しました。

使用天敵ダニ製剤は、

チリカブリダニと**ククメリスカブリダニ**です。

ボトルに木くずやバーミキュライトと一緒に天敵ダニが入っているので、使用前に20回ほどボトルを回し（**ボトル内で天敵ダニが全体的に広がるようにするため**）、イチゴ全体にまんべんなくかかるように散布しました。

アザミウマやホコリダニが発生していそうな植物体には入念に天敵ダニを振りかけています。

使用後の天敵ダニ製剤のボトルは、中にダニが残っているため、イチゴに移ってくれるまで植物の間に置いておきます。

定着促進のために、1週間は消毒を控えています。



▲10/17に天敵製剤を使用した時の写真



▲天敵製剤使用後、ボトルを土の上に置いている様子の写真

実際のイチゴ栽培の様子が気になる方はぜひお越しください！研究農場の試験栽培の様子や見学会のお知らせはトヨタネHPまたはメルマガ・インスタグラムで告知いたします！